## 富士の国やまなし外国人誘客促進

## アプリ構築業務委託

仕様書

山梨県観光部

平成27年4月

### 1. 企画提案を求める業務の概要

#### 1.1 業務名

富士の国やまなし外国人誘客促進アプリ構築業務

#### 1.2 提案を求める理由

富士山の世界文化遺産登録、2020年東京オリンピック・パラリンピックにより、外国人を含む観光 客増加が見込まれるなか、成田空港や羽田空港から本県へのアクセスに不安を感じている外国人旅行者が 多い状況を考慮し、外国人旅行者等がスムーズに安心して来県することができ、また、全県に整備を推進している Wi-Fi スポットを活用し、富士山をはじめ本県の周遊観光を支援する、スマートフォン・タブレット等のアプリ(以下「システム」という。)を全国に先駆け構築するとともに、国内外に広く周知し、利用の促進を図るものとする。

#### 1.3 想定利用者

想定するシステム利用者は以下の3つの利用シーンを想定する。

- 本県の周遊観光を予定している外国人旅行者(来訪前)
- 成田空港や羽田空港などから本県へのアクセスに不安を感じている外国人旅行者(来訪中)
- 本県の様々な観光地を周遊観光している外国人旅行者(来訪中~来訪後)

#### 1.4 対象言語

6言語7種類(日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、タイ語、インドネシア語)

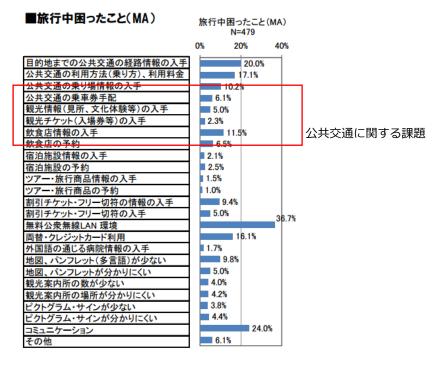
#### 1.5 事業概要

- (1) 富士の国やまなし外国人誘客促進アプリ(以下「アプリ」)詳細設計・開発
- (2) アプリで利用する各種情報コンテンツの配信サーバの設計・開発
- (3) アプリで利用する各種データの整備及び翻訳業務
- (4) 開発したアプリをアプリマーケットにて配布
- (5) その他システム稼働までに生じる全ての業務
- (6) アプリ公開後の効果測定の報告
- (7) 保守・運用・管理業務(プリ公開後の不具合対応、追い合わせ対応等)
- (8) 業務運用マニュアルの作成、システム完成図書の作成、管理者研修の実施
- (9) アプリの周知活動(広報及び広告)

#### 1.6 県内観光の現状と課題

#### 1.6.1 現状の課題

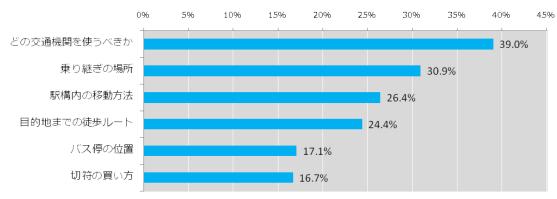
日本を訪れる外国人旅行者にとって、公共交通での移動は大きな課題の一つとして認識されている。 下記の平成 22 年に行われた観光庁の調査においても、交通機関についてさまざまな問題が指摘されている。



(平成22年 観光庁「外国人旅行者に対するアンケート調査」)

この現状は本県でも同様で、本県が実施した外国人旅行者に対するアンケート調査においても、回答者の内6割を超える旅行者が、交通機関について課題を感じていることが判明した。

具体的な項目は以下の通りである。



(平成 26 年 山梨県「富士山周辺エリアにおける外国人旅行者アンケート調査」) N = 397)

#### 1.6.2 事業目的

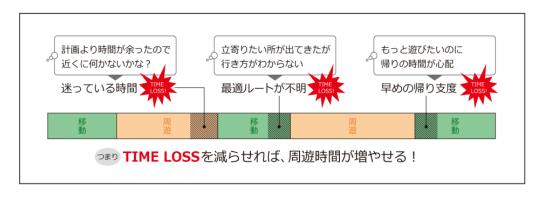
上記課題は、いずれも旅行者に適切な情報を伝えることで解決が可能である。

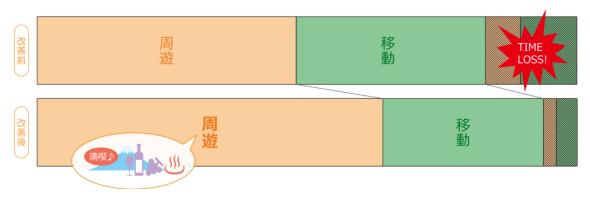
本事業では、現地での案内方法の見直しに加えて、来訪前に移動に必要な情報を確認できるシステムを構築することで、移動に関する誤解や問題点を解消することを目指す。

本システムを利用した旅行者のストレスが軽減されるのみならず、移動時間を短縮することで生まれた多くの時間を観光に費やし、山梨での時間を今以上に楽しむことを可能とする。

情報配信は現在、世界において、事実上の情報配信インフラとなっているスマートフォンにて利用できるアプリを通じて行う。アプリ形式の提供とすることで、通信環境が整っていない旅行者に対しても必要な情報をいつでも手元で確認することを可能とする。

#### < 移動に関する課題解決のイメージ >





### 2. 事業内容

#### 2.1 開発・運用業務(平成27年度)

#### 2.1.1 業務内容

以下①~⑨について作業を実施する。

#### ① Android 版, iPhone 版アプリの設計・開発

iOS および Android OS に対応したアプリを、項番 3 「アプリ設計」および別紙「1~4」に定めた仕様に基づき、それぞれ開発すること。具体的な仕様、内容については県と随時協議を行い決定するものとする。また、アプリ公開にあたって必要な動作検証を行うこと。なお、開発にあたっては、単体及び総合テスト仕様書を作成の上、各テストを行い県に報告すること。

#### ② アプリで利用する各種情報コンテンツの配信サーバの設計・開発

アプリに実装する機能において、リアルタイムでの情報配信や情報の更新などを行うために必要な 基盤を構築する。なお、開発にあたっては、単体及び総合テスト仕様書を作成の上、各テストを行い 県に報告すること。

ネットワーク及びサーバ機器等を含めた稼働環境を構築すること。なお、提案業者の保有する環境 及び県観光ネットサーバの活用等は問わない。

#### ③ アプリで利用する各種データの整備

別紙3「整備データ 詳細情報」に記載された内容を整備すること。なお、データ整備に際して、 著作権等の使用許諾の必要がある場合は、所有者に対し許諾の手続きを適切に行うこと。

具体的な仕様、内容については県と随時協議を行い決定するものとする。

#### ④ アプリで利用する各種ガイド記事の整備

別紙4「ガイド記事 詳細情報」に記載された内容を整備すること。なお、記事制作に際して、著作権等の使用許諾の必要がある場合は、所有者に対し許諾の手続きを適切に行うこと。

具体的な仕様、内容については県と随時協議を行い決定するものとする。

#### ⑤ アプリで利用する各種データの翻訳業務

上記③④、ならびにアプリ内の表記について、項番 1.4「対象言語」で定めた言語へ適切に翻訳を行うこと。

#### ⑥ 開発したアプリをアプリマーケット(Google Play, App Store など)にて配布

開発したアプリを iOS であれば App Store、Android OS であれば Android Market から入手可能 とするために必要な手続きを行うこと。なお、本アプリケーションは、無償にて入手可能となるよう、 公開するものとする。

#### ⑦ アプリ公開後の効果測定(ダウンロード数・UU 数・国籍など)

定期的なダウンロード数、利用実績等の利用状況を集計した報告資料の提出。

#### ⑧ 保守業務(アプリ公開後の不具合対応・問い合わせ対応)

アプリ開発着手後から委託期間終了までの期間、システムの運用・保守管理を行い、必要な対応(iOS 及び Android OS のバージョンアップに伴う対応、システムの動作検証、不具合等の修正)を行うこと。また、アプリ利用者からの問い合わせ対応を行うこと。

定期的なダウンロード数、利用実績等の利用状況を集計した報告資料の提出。

#### ⑨ アプリの周知活動(広報及び広告)

公開したアプリを国内外の観光客に周知し、ダウンロードが図られるような広報及び広告活動を行うこと。また、NFC やビーコン等の ICT 技術の活用も考慮すること。

#### 2.2 運用·保守業務(平成28年度以降)(参考)

#### 2.2.1 業務内容

以下①~⑦について作業を実施する。

#### ① OS の更新に伴うアプリ検証および修正

iOS および Android OS のバージョンアップ等に伴う更新に合わせ、必要な動作検証を行い、適切な修正を行うこと。

#### ② 情報配信サーバの運用

本システムで使用するサーバ機器およびソフトウェアの保守・運用を行うこと。

#### ③ アプリで利用する各種データのメンテナンス

別紙3「整備データ 詳細情報」に記載された内容を定期的に確認し、最新のデータに更新を行うとともに、項番1.4「対象言語」で定めた言語に、必要に応じて適切に翻訳を行うこと。

#### ④ 開発したアプリをアプリマーケット(Google Play, App Store など)での継続した配信、管理

開発したアプリを iOS であれば App Store、Android OS であれば Android Market から入手可能 とするため、継続した運用を行う。また必要に応じて、アプリマーケットでのレビューに返信を行う。

#### ⑤ アプリ公開後の効果測定(ダウンロード数・UU 数・国籍など) および報告会議の実施

以下の業務を月次で実施する。

- ・ダウンロード数、利用実績等の利用状況を集計した報告資料の作成
- ・定例報告会議の実施(ユーザーの声、利用状況、課題、今後の展開予定など)

#### ⑥ 保守業務(アプリ公開後の不具合対応・問い合わせ対応)

委託期間終了までの期間、システムの運用・保守管理を行い、必要な対応(iOS 及び Android OS のバージョンアップに伴う対応、システムの動作検証、不具合等の修正)を行うこと。また、アプリ 利用者からの問い合わせ対応を行うこと。

#### ⑦ アプリの周知活動(広報及び広告)

公開したアプリを国内外の観光客に周知し、ダウンロードが図られるような広報及び広告活動を行うこと。また、NFC やビーコン等の ICT 技術の活用も考慮すること。

※なお、翌年度以降のシステム運用・保守費は約350万円/年(税込み)と見込んでいるため、この範囲内で運用・管理できるシステムを提案すること。

※また、運用・保守業務については、「山梨県長期継続契約を締結することが出来る契約を定める条例」 に基づく契約を予定している。

## 3. アプリ設計

#### 3.1 オペレーションシステム(OS)

対応するオペレーティングシステム(OS)及びバージョンは以下のとおりとする。

iOS 版のアプリは 64bit 対応とすること。

Android 端末 Android4.1 (Jelly Bean) 以降

iPhone 端末 iOS7.0 以降

#### 3.2 対応デバイス

対応するデバイスは以下のとおりとする。

各種タブレット端末での表示にも対応し、今後発売されるタブレットでも動作する仕様とする。

Android Google Play ストアに対応している端末

iOS iPhone iPad iPadmini

#### 3.3 解像度

本アプリのリソース画像は高解像度に対応した画像を使用する。

iOS 版は@3x に対応し、Android 版は xxhdpi 版に対応すること。

#### 3.4 画面表示

本アプリは縦画面での利用を想定する。

※必要に応じて横画面での表示を行うこと。

#### 3.5 アプリ種別

本アプリはネイティブアプリとする。

※必要に応じて WebView を利用すること。

#### 3.6 言語対応

デフォルトの言語設定は端末の言語設定を反映し、アプリ内の設定にて言語を切り替えられることとする。

言語の追加が容易にできるよう、各地域にあわせたリソースを用意するだけで対応言語を追加することができる仕組みとする。

#### 3.7 サーバ通信

アプリとサーバ間の通信は全て SSL 通信を行う。

#### 3.8 操作・通信ログの取得

サーバ通信時のログは個人情報を含まない形で全ての操作ログを記録する。 アプリでは SID、IMEI、IMSI などの端末情報は取得せず、個人を特定できない設計とする。

#### 3.9 位置情報の取得

本県内での観光客の動態分析のため、許諾を得た利用者の位置情報を取得・蓄積するシステムを構築する。

#### 3.10 利用状況の分析

アプリ利用者の利用状況を分析することができるよう、Google Analytics SDK を導入し、県に対して利用状況を報告できる仕組みを構築する。

#### 3.11 プッシュ通知

アプリを起動していなくとも、iPhone、Android 端末へ通知を送る仕組みを構築する。
iOS の場合は APNS、Android の場合は GCM のフレームワークを利用し通知を行う。なお、Android のトークンにおいては、GCM にて配信を行った際のレスポンスをもとに、配信に成功した数を取得できること。

#### 3.12 デザイン

アプリ内の機能で利用するアイコンなどは、OS のネイティブ機能と親和性の高いデザインを利用し、世界中の利用者が問題なく利用できるデザインを採用する。

#### 3.13 SNS連携

アプリ内の画面の各所から主要 SNS 等を通じた投稿・シェアを行う機能を設ける。

#### 3.14 他アプリ連携

本システムと連携することで本システムの効果向上が期待出来る他のスマートフォンアプリと連携する機能を設ける。

## 4. サーバシステムの基盤・セキュリティ

#### 4.1 サーバのオペレーションシステム(OS)

Linux サーバ又は Windows サーバ若しくは同等以上の性能を有するもの。 ※十分なセキュリティ対策を施すこと。

#### 4.2 データベース

フリーソフトウェアの仕様も可とするが、維持管理が実施可能とすること。 ※十分なセキュリティ対策を施すこと。

#### 4.3 開発言語

言語・支援ツールは国際標準若しくは事実上の業界標準のものを採用すること。

#### 4.4 ウィルス対策

全てのサーバに対してウィルス対策ソフトをインストールすること。 ※有償のソフトを使用すること。

#### 4.5 セキュリティパッチ

既知のセキュリティホールやバグ等については、すべて対策を講じること。 また、新たな脆弱性関連にも対応すること。

#### 4.6 セキュリティ対策

情報漏洩、不正侵入、不正改ざん、マルウェア対策等のセキュリティ対策を施すこと。

### 5. ガイドラインの整備と職員教育

受託者は、本システムの運営に支障が無いよう、システム運用ガイドライン(操作マニュアル)等の 作成及び公開前に県関係職員に対して操作説明会等の教育を行うこと。

### 6. 提出書類

受託者は、本事業が完了後、履行期限内に知事が指示する日までに次の資料を提出すること。(提出時期、 記載方法の詳細については、受託者決定後指示。)

- ① システム運用ガイドライン
- ② システム社内検査表 (事前に案を作成し、県担当者の承諾を得ること)
- ③ システム設計書
- ④ プログラムソース
- ⑤ その他県より指示のあったもの

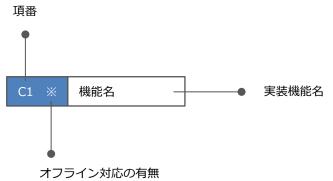
## 7. その他

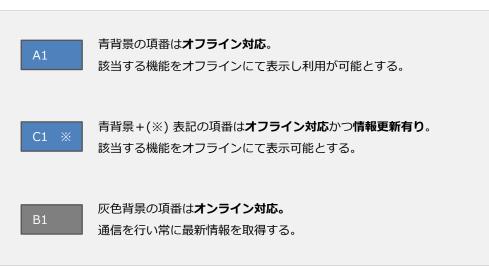
- ① 本システム構築においては、同種の業務経験がある技術者を選任で従事させること。
- ② 本仕様書に定めのない事項については、山梨県観光部観光振興課の指示するところによる。

## アプリ基本機能構成図

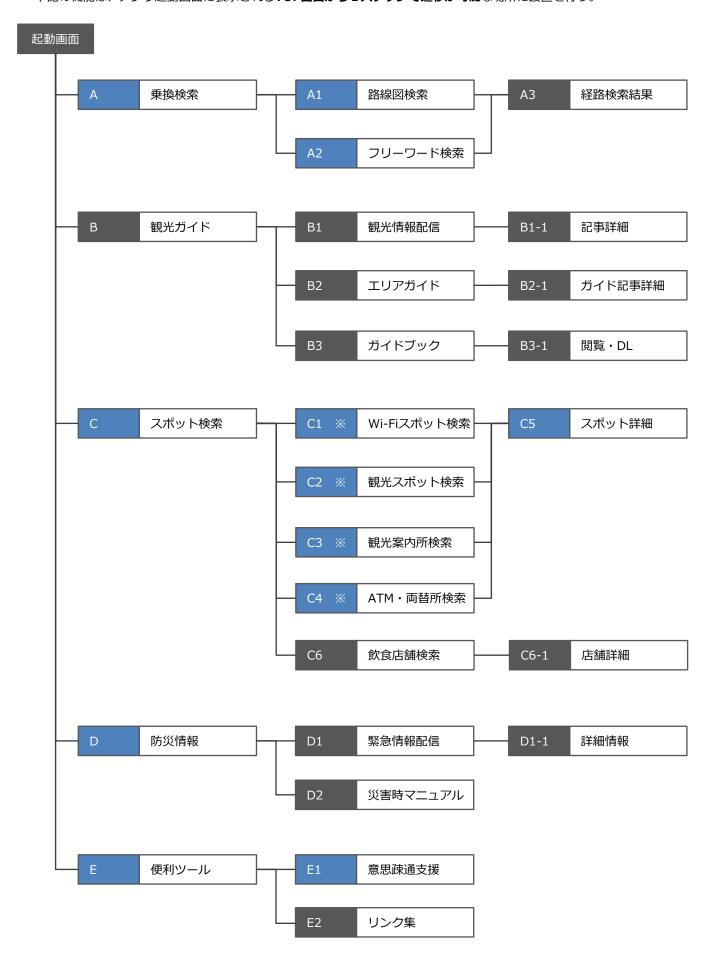
アプリに実装する全機能を可視化した機能構成図

画面内の各項目の記載は、以下の通り設定する。

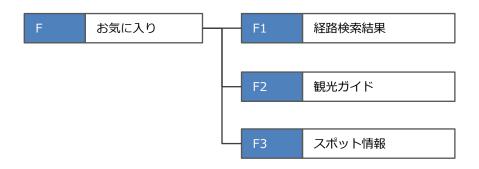


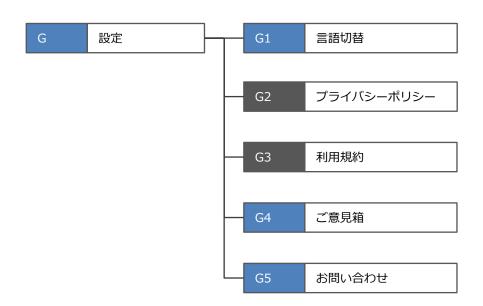


下記の機能は、アプリ起動画面に表示されるTOP画面から1ステップで遷移が可能な場所に設置を行う。



下記の機能は、アプリ内から遷移可能な任意の場所に設置を行う。





## アプリ基本機能 詳細情報

基本機能構成図(別紙1)に示した各機能の詳細な仕様書

#### A 乗換検索

観光客へのスムーズな移動を支援するため、山梨県外からの移動方法および山梨県内の主要拠点間(観光地・駅など)の移動方法を検索できる機能。

項番	機能名	機能説明
A1	路線図検索	富士山観光の中心となる河口湖エリアを軸とした主要バス・電車の路線図を活用し、 乗換検索ができる機能。 バス停・駅などの各拠点を地図上で押下し、当該地点を乗換検索の発着地に指定可能 とする。なお、オフライン状態でも表示できる仕様とする。
A2	フリーワード検索	フリーワード入力によって任意の拠点 (バス停・駅) を発着地点に指定し、乗換経路を検索できる機能。 観光拠点となる主要駅などはアプリ内部に格納した駅データをもとにしたインクリメンタルサーチ機能などを活用し、外国人観光客でも簡単に入力できるような仕様とする。
А3	経路検索結果	経路検索結果は、外国人観光客が初めての地でも迷わずに乗り継ぎができるような工夫を行う。検索結果には料金、所要時間、移動手段、乗換駅などを表示する。 バス・電車の時刻表には可能な限り対応し、対応が難しい箇所については、各駅間の 所要時間を基本とした仮想の時刻表データを作成し、経路検索に使用する。

#### B 観光ガイド

山梨県への来訪前、また来訪中の観光客に対して、山梨県が保有する観光情報を配信する機能。

項番	機能名	機能説明
B1	観光情報配信	山梨県で観光を行うにあたり事前周知が必要となる観光情報などをリスト形式で確認できる機能。 本機能に初期掲載する情報は「別紙3」に定める内容とし、任意のタイミングで随時情報を追加できる仕組みを実装する。
B1-1	記事詳細	項番B1のリストにて選択した記事を表示。 選択した観光情報を、写真・イラストなどを活用し、適切に表示する。
B2	エリアガイド	山梨県の見どころ・観光情報をエリア別に確認できる機能。 山梨県内を4~6程度にエリア分けし、一覧で表示する。また各エリアの雰囲気や魅力 を把握できる概要ページを制作する。
B2-1	ガイド記事詳細	<b>項番B2のリストにて選択した記事を表示。</b> 選択したエリア内の観光スポット、アクティビティ紹介の記事を表示する。観光情報 は「やまなし観光ネット」に掲載されており、なおかつ外国人旅行者からニーズの高 いものから選定する。
В3	ガイドブック	観光ガイドのデジタルデータが一覧できる機能。 山梨県が保有する既存の観光ガイドの概要(タイトル・表紙など)や観光パンフレットなどをデジタル化し、リスト形式にて表示を行う仕様とする。
B3-1	閲覧・DL	<b>項番B3のリストにて選択したガイドブックを表示。</b> 選択したガイドブックを閲覧できるとともに、端末にダウンロードしオフラインでも 閲覧可能な仕様とする。

#### C スポット検索

山梨県への来訪中に外国人旅行者が必要とするスポット情報を検索し、検索した地点を地図で確認ができる 機能。検索した地点までのナビゲーションはオフラインでも利用可能な仕組みとする。

なお、オフラインで保持する地点データは任意のタイミングで自動更新され、常に最新のデータが保持される仕組みとする。

項番	機能名	機能説明
C1	Wi-Fiスポット検索	山梨県内の無料Wi-Fiスポットを検索する機能。 アプリ利用者が選択した地点周辺、また現在地周辺の無料Wi-Fiスポットを検索し、距離が近い順に表示する。検索対象は「やまなしFree Wi-Fi」として登録されている県内の無料Wi-Fiスポットとし、オフライン状態でも検索可能な仕様とする。
C2	観光スポット検索	山梨県内の観光スポットを検索する機能。 アプリ利用者が選択した地点周辺、また現在地周辺の観光スポットを検索し、距離が近い順に表示する。検索対象は項番B2-1と同様とし、オフライン状態でも検索可能な仕様とする。
C3	観光案内所検索	山梨県内の観光案内所を検索する機能。 アプリ利用者が選択した地点周辺、また現在地周辺の観光案内所を検索し、距離が近い順に表示する。検索対象はJNTO認定・県が指定する観光案内所とし、オフライン状態でも検索可能な仕様とする。
C4	ATM・両替所検索	山梨県内のATM・両替所をオフラインで検索する機能。 アプリ利用者が選択した地点周辺、また現在地周辺の観光案内所を検索し、距離が近い順に表示する。検索対象は外貨対応のATM・外貨両替が可能なスポットとし、オフライン状態でも検索可能な仕様とする。
C5	スポット詳細	検索したスポットの詳細情報を確認できる機能。 スポットの写真、説明文、営業時間、定休日などの詳細情報、また現在地から当該スポットまでの移動を支援するナビゲーション機能を実装する。
C6	飲食店舗検索	山梨県内の飲食店を検索する機能。 アプリ利用者が選択した地点周辺、また現在地周辺スポットの飲食店を検索し、距離が 近い順に表示する。
C6-1	店舗詳細	検索した店舗の詳細情報を確認できる機能。 店舗の写真、説明文、営業時間、定休日などの詳細情報、また現在地から当該店舗まで の移動を支援するナビゲーション機能を実装する。

D 防災情報

山梨県の観光中に発生する様々な緊急事態に備えた情報を提供する機能。

項番	機能名	機能説明
D1	緊急情報配信	山梨県にて発生した災害情報を確認できる機能。 災害情報を、県側が任意のタイミングで配信できる機能。緊急情報が複数存在する場合は、リストなどで表示できる仕様とする。
D1-1	詳細情報	<b>項番D1にて選択した記事の詳細を表示。</b> 選択した防災情報の詳細表示する。
D2	災害時マニュアル	<b>災害発生時についての心得や対処方法などを記載した記事。</b> ハザードマップなど、すでに山梨県が整備している緊急時対策情報を掲載する。

E 便利ツール

山梨県の観光中での利用を想定した観光に便利な情報を表示する機能。

項番	機能名	機能説明
E1	意思疎通支援	<ul><li>観光において便利なフレーズを、日本語と外国語で対照できる機能。</li><li>旅行者が頻繁に使うと想定されるフレーズを繁体字・簡体字・英語・韓国語・タイ語・インドネシア語の6ヶ国語と日本語で対照可能とする。</li></ul>
E2	リンク集	<b>観光に便利な外部サービスの紹介を行う機能。</b> 外国人旅行者向けに提供実績のあるサービス(Web/アプリ)と連携を行い、本アプリ では対応しきれない情報を掲載する。アプリを紹介する場合は、端末にアプリがDLされ ているか判定を行い、未DLの場合はアプリマーケットへ遷移させる仕様とする。

F お気に入り

アプリ内で検索した結果を保存し、検索結果を簡単に振り返る事ができる機能。

項番	機能名	機能説明
F1	経路検索結果	経路検索結果をブックマーク保存できる機能。 ユーザーが選択した経路検索結果(項番A3)を保存し、オフラインでも閲覧可能とする。
F2	観光ガイド	<b>観光ガイドをブックマーク保存できる機能。</b> ユーザーが選択した観光ガイド(項番B2-1)を保存し、オフラインでも閲覧可能とする。
F3	スポット情報	スポット情報をブックマーク保存できる機能。 ユーザーが選択したスポット詳細(項番C5)を保存し、オフラインでも閲覧可能とする

G 設定

アプリの動作に必要な設定、各種規約およびお問い合わせ窓口などを適切な場所に設置する。

項番	機能名	機能説明
G1	言語切替	アプリ内の言語を日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語・タイ語・インドネシア語に切り替えできる機能。 デフォルト表示は端末内部で設定されている言語設定に従う。
G2	プライバシー ポリシー	本アプリが取得する個人情報などについてのプライバシーポリシー。 繁体字・簡体字・英語・韓国語・タイ語・インドネシア語にて対応し、言語設定にあわせ表示を変更する
G3	利用規約	本アプリ利用にあたっての規約。 繁体字・簡体字・英語・韓国語・タイ語・インドネシア語にて対応し、言語設定にあわせ表示を変更する
G4	ご意見箱	アプリの機能や情報に対するフィードバックを記入し、送信できる機能。
G5	お問い合わせ	アプリの使い方に関する不具合・操作説明などの問い合わせを送信できる機能。 問い合わせを受けた利用者に対して返信が可能な仕様とする。

# 整備データ 詳細情報

アプリで利用するデータの中で整備が必要な項目一覧

a. ルート	a. ルート案内に必要な情報		
a-1	乗換検索用データ	乗換検索に必要な各種データ (路線データ・時刻表データなど)	
a-2	インクリメンタル サーチ用データ	乗換検索のインクリメンタルサーチで用いる駅・バス停の名称データ	
a-3	バスデータ	山梨県観光に必要な下記バス路線のバス停位置および時刻表データ ・富士急行バス ・山梨交通	
a-4	乗換詳細案内用	項番A3にて利用する駅・バス停の案内データ (テキスト・写真など)	

b. スポッ	b. スポットデータ		
b-1	Wi-Fiスポット	「やまなしFree Wi-Fi」として登録されている県内の無料Wi-Fiスポットの データ	
b-2	観光スポット	山梨県内の主要な観光スポットデータ 整備データは「やまなし観光ネット」に記載されたデータを参考とする。	
b-3	観光案内所	JNTO認定、またその他に山梨県が指定する観光案内所のデータ	
b-4	ATM・両替所	外貨対応のATM・外貨両替が可能なスポットデータ	
b-5	飲食店舗	山梨県内の主要な飲食店舗のスポットデータ (項番B1で紹介するガイド記事(V.レストラン)の項目に該当する店舗は 必ず整備を行う。	

c. 各機能	c. 各機能内で利用する情報		
c-1	観光ガイド情報	別紙2【アプリ機能 項番B1(観光情報配信)】で利用するデータ (初期データ数 18本とし、随時追加を行う)	
c-2	エリアガイド	別紙2【アプリ機能 項番B2(エリアガイド)】で利用するデータ (エリア数4~6箇所・エリア内のガイド情報10~15本程度を想定)	
c-3	ガイドブック データ	別紙2【アプリ機能 項番B3(ガイドブック)】で利用するデータ (初回データ数は20~30程度とし、随時追加を行う)	
c-4	災害時マニュアル	別紙2【アプリ機能 項番B2(エリアガイド)】で利用するデータ	

## ガイド記事 詳細情報

【整備データ 詳細情報 (別紙3) 】に示した観光ガイド (c-1) で利用する記事データ一覧

i . 富士登	i. 富士登山に関する情報		
i - 1	富士登山の観光	富士登山に関する基本情報 (登山コース、ご来光、郵便局など)	
i - 2	持ち物チェック	富士登山に最低限必要な装備と持ち物リスト (食事代・宿泊代・交通費・トイレ使用料などの現金、装備など)	
i - 3	入山届の出し方	登山計画書について	
i - 4	宿泊について	山小屋宿泊について	
i - 5	その他禁止事項	富士山で禁止されている行為について	

ii . Yamanashi Free Wi-Fiの使い方		
ii - 1	利用方法について	利用手続き(ID/Passwordの発行など)について
ii - 2	配布場所の説明	東日本エリアの主要配布場所、山梨県内の観光案内所などについて
ii - 3	対応エリア	Wi-Fi対応エリアについて

富士山の鑑賞について				
iii - 1	基本情報	富士山鑑賞についての基本情報(天候、季節など) 天気の確認方法(Fujisan Watcherの紹介)		
iii - 2	写真撮影スポット	おすすめの写真撮影スポットの紹介情報		

iv. アクセスに関する情報				
iv- 1	新宿からの出発	大月駅における乗換方法 (JR⇔富士急行への乗換順路(写真付き))		
iv- 2	東京駅から河口湖までの行き方	電車およびバスでの交通手段別の行き方について		
iv- 3	京都・大阪からの行き方	御殿場から河口湖までのアクセスについて		
iv- 4	箱根・御殿場からの 行き方	箱根エリアから富士山の麓までのアクセスについて		
iv- 5	乗降場所案内	乗降場所案内(新宿、河口湖、富士山) バス停や駅のホームなど各種情報の掲載		
iv- 6	その他注意事項	Japan Rail Passの利用について (富士急行での利用や成田エクスプレスの追加料金など)		

v. レストランガイド				
v - 1	基本情報	富士山周辺で食べられる名物について (ほうとう、富士まぶし(姫まぶし)、吉田のうどんなど)		
v - 2	その他注意事項	クレジットカードの利用可能店舗/夜早めに閉まるので注意が必要		